

地域研修カリキュラム

※講師等との調整により、カリキュラムに若干の変更の可能性があります。

オンライン
デマンド
講義

視聴時間
約4時間

※受講必須
のみの場合

リアルタイム
研修

概要	単元名／講師			●：受講必須 ◇：受講任意	分
災害対応業務全般					
防災行政の概要	1	防災行政概要	内閣府	◇	20分
防災に関する法	2	災害法体系と災害対策基本法の概要	内閣府	◇	15分
防災計画	3	防災計画の概要	内閣府	◇	15分
災害概要	4	地域の災害特性	金沢地方気象台	●	60分
応援・受援の基礎知識					
受援の基本	5	受援体制と受援計画の概要	内閣府	●	15分
応援・受援の仕組み	6	地方公共団体間の相互応援と受援体制	内閣府 総務省 大野城市	●	130分
受援対象業務の概要					
避難所対応の基本	7	避難所の開設・運営の内容	内閣府	●	15分
廃棄物処理の基本	8	災害廃棄物処理の概要	環境省	●	10分
被害調査の基本	9	被害認定調査・罹災証明書の概要	内閣府	●	10分
インフラ復旧の基本	10	インフラ復旧の概要	国土交通省	◇	15分
災害時の福祉の基本	11	災害ケースマネジメントの概要	内閣府	◇	15分
物資の調達・輸配送					
物資調達・輸配送の基本	12	国としての物資の備蓄および災害時における物資の調達・輸送	内閣府	◇	15分
物資調達	13	救援物資の調達	コメリ 災害対策センター	◇	35分
物資輸配送	14	救援物資の輸配送	佐川急便	◇	30分
演習	15	救援物資ロジスティクス演習	内閣府	◇	30分

時間	単元	講師	分	単元の概要
9:45～9:55	- (オリエンテーション)	(事務局)	10分	
9:55～10:05	1 【講義】「令和6年能登半島地震対策検証報告書」の概要	石川県	10分	令和7年8月1日に公表された「令和6年能登半島地震対策検証報告書」の概要について学ぶ。
10:05～10:50	2 【講演】事例から学ぶ受援の実態と課題	受援経験のある自治体職員	45分	災害時の受援を経験した自治体職員の実体験を踏まえた講演を通じて、受援の実態と課題を学ぶ。
10:50～11:00	- (休憩)		10分	
11:00～11:45	3 【講演】事例から学ぶ応援の実態と課題	応援経験のある自治体職員	45分	災害時の応援を経験した自治体職員の実体験を踏まえた講演を通じて、応援の実態と課題を学ぶ。
11:45～12:45	- (昼休み)		60分	
12:45～13:50	4 【演習】受援・応援業務における初動対応演習 その①受援業務の検討	内閣府 派遣講師	65分	森本・富樫断層帯地震または能登半島北岸断層帯地震時に受援側の視点で、受援体制確立のために応援要請および受入れ業務の内容を検討する。
13:50～14:00	- (休憩)		10分	
14:00～15:15	5 【演習】受援・応援業務における初動対応演習 その②応援業務の検討	内閣府 派遣講師	75分	森本・富樫断層帯地震または能登半島北岸断層帯地震時に応援側の視点で、応援派遣を行うために必要な準備事項等を検討する。
15:15～15:20	- (休憩)		5分	
15:20～16:05	6 【演習】 全体討論 (ふりかえり)	事務局	45分	研修を通じて学び得たものを整理し、日頃からの「備え」につなげることを演習を通して学ぶ。
16:05～16:15	- (閉講)	(事務局)	10分	

コーディネーター 東京大学大学院情報学環
【プロフィール】 総合防災情報研究センター 教授
大原 美保 氏

専門は災害リスク軽減学。東京大学生産技術研究所及び東京大学総合防災情報研究センター准教授、国立研究開発法人 土木研究所 水災害・リスクマネジメント国際センター(ICHARM)主任研究員に従事した後、2023年度より現職。現在、東京大学生産技術研究所も兼務するとともに、土木研究所招聘研究員、政策研究大学院大学客員教授にも就いている。国内外での災害リスク評価、災害リスク軽減策の研究、行政職員の災害対応研修等に取り組んでいる。

共催



内閣府（防災）